

音楽科学習指導案

日時	平成 26 年 10 月 21 日
展開学級	1・2・3 年 E 組
展開場所	音楽室
授業者	杵澤順子 (T1) 木下普一 (T2) 櫻井真弓 (T3)

1 研究主題

個々の能力に応じた表現力を育てるための支援のあり方
～音楽の授業を通して、みんなで協力する心を育てる～

2 主題設定の理由

特別支援学級には、聴覚より視覚優位の生徒や文字が読めない生徒、音に非常に敏感な生徒など様々な個性を持つ生徒が在籍しており、それぞれのニーズに応じた指導法が必要である。それには一人ひとりの特性や細かい変化に気づき、個々に合った対応していくことが必要とされる。

B ブロックの研究テーマの中にある「表現力」は、集団生活をする中で自分らしさを伝える大切な手段である。自分を表現する方法は文章を書く、絵を描く、ダンスを踊るなど様々な方法があるが、本校では音楽の合唱、合奏による表現活動を通してこのテーマにアプローチしてみた。音楽は「歌う・叩く・弾く・吹く・聴く」などのいろいろな要素があるので、個々の能力に応じた表現がしやすいと考えた。また、いろいろな歌や曲に触れることで情操的な資質を養いながら、社会生活を過ごす上で、余暇活動の幅を広げ音楽と親しむ心を育てていくことにも期待している。本校は合唱コンクールへの指導を通して個々の生徒の特色に応じた表現方法を用いながら、みんなで協力して一つの音楽をつくることにより、友達との繋がりを意識し、今後の生活の中で仲間としてより良い関わりがもてるよう本主題を設定した。

3 単元名 **みんなで協力して一つの音楽を作り上げよう ～合唱コンクールにむけて～** 『メリーポピンズメドレー』

「チムチムチェリー」 トーンチャイム

「お砂糖ひとさじ」 斉唱

「スーパーカリフラジリスティックエキスパリドーシャス」 斉唱

4 単元の目標

一昨年まで、合唱コンクールでの本学級の発表は、通常学級からボランティアを募り一緒に歌を歌うという形であったが、昨年は、本学級の生徒から「自分たちの声が聞こえない。今年は自分たちだけで歌いたい」という要望が出た。そこで、昨年初めて E 組単独での発表を試みることにした。しかし、人数も少なく音程もなかなか取れないという中、合唱でどのように楽しさを表現していくかということを考え、ミュージカルのような要素を取り入れたり、トーンチャイムに挑戦した。特

にトーンチャイムは初めての試みであったが、一人でも欠けてしまうとメロディーが繋がらないということを生徒たちは実感し、みんなで協力して一つのものを作り上げるという喜びを感じることができた。また、合唱コンクールで会場からたくさんの拍手をもらったことが自信につながり、生徒たちにもっと難しいものに挑戦したいという意欲も出てきた。そこで昨年は単旋律のメロディーだったが、今年はステップアップしてメロディーラインに伴奏を加え、音の重なりを感じられるようにした。昨年同様、みんなで協力して一つの音楽を作り上げるとともに、個々の特技や個性を生かして生き生きと表現できるようにしたい。

5 生徒の実態 (男子8名、女子5名、知的障害学級2クラス、自閉・情緒学級1クラス)

本校の特別支援学級は1年生2名、2年生4名、3年生7名の13名が在籍している。音楽に対しては全体的に興味や関心は高く、音楽の授業における表現、鑑賞の各活動に意欲的に取り組んでいる。音楽においては一斉授業で行っているが、言葉が不明瞭で指示理解が難しい生徒から、ピアノが弾けて音程がしっかりとれる生徒まで、バラエティーに富んでいる。今回の合唱コンクールに向けての合唱では、大きな声を出すことが難しい生徒には打楽器を担当させたり、音程やリズムをとることが難しい生徒には笛を与えるようにして、それぞれに活躍の場ができるようにした。また、トーンチャイムの音取りは、音階で歌を歌うことから始め、歌いながら自分の持っているトーンチャイムの音と同じときに鳴らすように工夫した。音階やリズムをとることが難しい生徒にはトーンチャイムを鳴らすタイミングを指示したり、視覚優位の生徒には目で見て音階の変化や自分のたたきタイミングがわかるようにしたカラーの楽譜を作成し、生徒が覚えやすい工夫をした。以上のように生徒の実態に合わせて指導法を工夫することで、音楽に親しみやすい環境づくりをしていきたい。

6 単元の指導計画

	学習内容	
7月下旬 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD鑑賞「メリーポピンズ」 ・歌唱練習「お砂糖ひとさじ」音取り 	
9月 (6時間)	歌唱	トーンチャイム
	<ul style="list-style-type: none"> ・「お砂糖ひとさじ」 音程に気を付けて歌う。 ・「お砂糖ひとさじ」に楽器を加える。 ・「スーパーカリフラジリスティック エキスパリドーシャス」音取り。 音程に気をつけて 	<ul style="list-style-type: none"> ・トーンチャイム「チムチムチェリー」 の音程をドレミで歌う。 ・トーンチャイムのパート決め ・トーンチャイムの鳴らし方 ・「チムチムチェリー」音取り
10月 (6時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・トーンチャイムのパート練習 ・メドレー通し練習 ・発表会のリハーサル<本時> ・発表祭 本番 ・ビデオを見て振り返り 	

7 本時の学習

- (1) 本時の目標 ①ステージ発表の流れを理解する。
②本番を意識して発表する。

生徒	実態	個別の目標 ① 歌唱②トーンチャイム
1年A	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく活発である。私語が多く、落ち着きがないことで注意されることが多い。 ・音をよく聞き、音程をしっかりと取ることができる。歌唱は、きれいな声で上手に歌うことができる。聞いた曲をすぐにリコーダーで吹くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自分の見せ場であるリコーダーパートをしっかりと吹く。 ②メロディーの流れを感じながらタイミングよく鳴らす。
1年B	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく素直である。マイペースで何をやるにもゆっくりで一番最後になってしまう。 ・音楽が大好きで、いつも体を揺らしながら笑顔で歌を歌っている。音程もしっかりとることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①大きな声で歌う。 ②周りの音をよく聞いてタイミングよくトーンチャイムを鳴らす。
2年C	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさの調節ができず、いつも大声で話す。人が話している途中でも、構わず話をする人が多い。 ・いつも積極的に発表する。一番大きな声で歌うが、音程をとるには調整が必要。無駄な力が入ってしまい、かえって体を動かしにくくしてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ①よく伴奏の音を聞いて音程をとる努力をする。 ②トーンチャイムで無駄な力を抜き、きれいな音を出す。
2年D	<ul style="list-style-type: none"> ・自分は、こんなクラスにいるはずではないという気持ちがあり、注意をすればものにあたり態度や言葉で反抗する。 ・ピアノを弾くことができるが、歌では音程が取れていない。「幼稚なことはやりたくない」とだだをこねて授業に参加できないこともある。 	<ul style="list-style-type: none"> ①恥ずかしがらずに大きな声で歌う。 ②みんなと協力してパート練習をする。パートリーダーとして練習を進めていく。
2年E	<ul style="list-style-type: none"> ・陽気で元気いっぱいだが、いつも落ち着きがなく、多動傾向が見られ集中して話が聞けない。 ・音程をとることは難しいが、元気に楽しそうに歌う。集中力がなくいつも落ち着いて話を聞けない。 	<ul style="list-style-type: none"> ①指揮者をしっかりと見る。 ②みんなと同じ場所において、協力してパート練習をする。
2年F	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもテンションが低く、何に対してもやる気を感じない。ゲームの話のときだけ興味を示し、話をする。 ・大きな声が出ない。注意すると余計歌わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ①口を大きく開けて歌う。 ②指揮をみて周りに合わせて演奏する。
3年G	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から友達と関わろうとしないが、周りの様子をよく観察している。頑固で思い通りにならないとすねる。 ・声がかすれていて大きな声が出せない。リズム感はよくリズムうちは得意である。 	<ul style="list-style-type: none"> ①口を大きく開けて歌う。ウッドブロックをタイミングよく叩く。 ②みんなと協力してパート練習をする。
3年H	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスのリーダー的存在であるが、音楽には自信がないようで消極的になる。大勢の前だと緊張して弱気になる。 ・音程は調整すれば取れるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①歌詞を覚えて堂々と大きな声で歌う。 ②パートリーダーを補佐する。

3年I	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスのリーダー的存在であるが、気持ちが不安定で感情を顔や態度に出すことがある。口調が強いところがある。 ・音程もしっかりしていて美しい歌声である。去年はソロパートを担当した。左手がマヒしているので、両手を使う楽器は演奏が難しいが、右手でなんでも挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①大きな声で歌う。 ②パートリーダーとしてみんなをまとめ、練習をすすめる。人の気持ちを考えた発言ができるようにする。
3年J	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気である。世話好きで、気を利かせてお手伝いをしてくれる。やりたくないことがあると、動きが鈍くなる。 ・音楽が大好きで、音楽の時間以外でもよく歌を歌っている。音程をとることは難しいが、とても楽しそうに歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①指揮者を見て元気よく歌う。 ②タイミングよくトーンチャイムが打てるようにする。
3年K	<ul style="list-style-type: none"> ・指示されたことが理解できないので、個別の支援が必要である。簡単なあいさつや返事はできる。 ・音程、リズムとも取ることが難しいが、音楽は大好きである。言葉も不明瞭だが自分なりに声を発して楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①水笛をタイミングよく吹く。 ②みんなと一緒に行動し、パート練習に参加する。
3年L	<ul style="list-style-type: none"> ・頑固で自分のペースを崩さないため遅れをとることが多い。 ・音楽が大好きである。音程をとることは難しいが大きな口をあけて気持ちよさそうに歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①大きな声で歌う。 ②タイミングよくトーンチャイムが打てるようにする。
3年M	<ul style="list-style-type: none"> ・音に敏感で、雑音や大きな音をきっかけにパニックになることがある。ブツブツ独り言を言って自分の世界に入ることが多い。なかなか目を合わせられない。 ・声の線が細いので大きな声は出にくい、音程はしっかりとれている。リズム感もよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ①顔をあげて指揮者を見ながら、大きな声で歌う。 ②みんなと協力してパート練習に参加する。

(2) 展開

過程	時配	学習内容と活動	教師の支援	評価
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつをする。(音楽係が号令) ○本時の学習内容と目標を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢を確認し元気よくあいさつができるように声をかける。(T1) ・緑揺祭まであと3日であるということ意識させ、意欲を高められるようにする。(T1) 	大きな声であいさつできているか。
展開	10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 「ステージ発表の流れを理解し、本番を意識して発表しよう」 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌唱の練習 <ul style="list-style-type: none"> ①発声練習 ②お砂糖ひとさじ ③スーパーカリフラジリスティックエキスピアリドーシャスを元気よく歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌う姿勢の確認をする。(T1、T2、T3) ・指揮 (T3) ・伴奏 (T1) 	足の開き。姿勢はよいか 大きな声で歌えているか

	<p>5分</p> <p>○トーンチャイム (楽器の準備 音楽係) (楽譜の準備 2年C) 「チムチムチェリー」の復習</p> <p>① パートごとに自分の音のトーンチャイムを準備する。 ② 音だし ③ 合奏</p> <p>○反省・感想を発表する。 ○良いところを探して発表する。</p>	<p>・順番やルールを守って楽器を取りに行っているか確認する。(T1,T2,T3)</p> <p>・人の間違いだけを指摘するのではなく良いところ探しをしたり、改良すれば良くなる点を探すように提案する。</p>	<p>積極的に発表しているか。</p> <p>パートリーダーやまわりの仲間に協力できているか。</p>
	<p>10分</p> <p>○パートリーダーを中心にパート練習をする。</p>	<p>・パート練習をみまもる。 メロディーチーム(T2・T3) 伴奏チーム(T1)</p>	
	<p>5分</p> <p>○全体でトーンチャイムの部分を合わせる。</p> <p>○楽譜を見ないで演奏する。</p>	<p>・練習場所の確保と並ぶときに楽器がぶつからないように並ぶときの距離を考えさせる。(T1,T2,T3) ・楽譜を撤去する。(T1)</p>	<p>姿勢がきちんとしているか。 指揮者をみているか。</p>
	<p>10分</p> <p>○ステージマナーを覚える。 ○実際の隊形になって入場・退場のコースや動きを確認する。 ○入場から退場まで通して発表する。</p>	<p>・実際の会場図を使ってイメージをさせる。(T1) ・あいさつ担当(3年Y)は違う動きになるので注意させる。(T3) ・本番を意識させる。</p>	<p>楽しく演奏できたか。</p>
	<p>5分</p> <p>○楽器をもとの場所に片づける。 ○今日の授業の感想、反省を発表する。 ○姿勢を正して大きな声であいさつをする。</p>	<p>・自分の決められた場所に自分で片付けるように声をかける。(T1)</p>	<p>大きな声で挨拶できたか。</p>

(3) 評価

- ① ステージ発表の流れを理解できたか
- ② 本番を意識して発表できたか